

第7期菊陽町総合計画策定に向けて 策定審議会を開催しました

☎ 総合政策課 企画政策係 ☎(232)2112

町では、新たな「第7期菊陽町総合計画」の策定作業を進めています。

3月議会に、町の将来像やその実現に向けた指針を示す「基本構想」を上程し、3月3日に議決されました。

第7期菊陽町総合計画の「基本構想」では、3つの基本理念に基づき、「ともに 輝き 成長し つづけるまち 菊陽」を、めざすまちの姿としています。さらに、めざすまちの姿を実現するための4つのまちづくりの基本方針に沿って、8つの政策分野を設定しました。

また、「基本構想」を実現するための施策を体系的に示す「基本計画」については、2月28日に第5回会議を開催し、2月6日に開催した審議会での意見をもとに、修正した基本計画の案について議論しました。

3月10日には、第6回会議を開催。これまでの意見を反映した基本計画案について、事務局から説明した上で、主に施策ごとの取り組みの達成度を測る成果指標について審議しました。委員か

らは、指標設定の考え方や指標の妥当性などに関する意見だけでなく、交通安全対策や農業、地域福祉など、さまざまな分野に関して、意見が出されました。

今後は、本年度内に、前期基本計画を策定し、令和7年度からは、新たに策定された第7期菊陽町総合計画に基づき、大きな転換点を迎えている本町に必要となる、さまざまな施策に取り組みます。



策定審議会の様子

第3回菊陽町都市計画マスタープラン策定委員会 を開催しました

☎ 都市計画課 都市計画係 ☎(232)4927

町では、世界的半導体製造企業の進出などの急激で大きな変化を踏まえ、社会経済の発展と守るべき農地を見定め、バランスが取れた土地利用と均衡ある発展を目指した都市づくりの方針などを新たに定めるため、菊陽町都市計画マスタープランの見直しを行っています。

そして、3月17日に第3回菊陽町都市計画マスタープラン策定委員会を開催しました。

策定委員会では、第2回策定委員会で委員から出た意見や、1月から2月に実施した住民説明会とパブリック・コメントで出された意見が計画に反映されているか、将来を見据えた「菊陽町の都市計画に関する基本的な方針」として不足事項などがないか審議しました。

委員からは、今後、町の人口推移に注視しながら適切な規模の市街地整備を行っていくことが必要であるといった意見や、今後も社会情勢の変化が続くことが見込まれるため、柔軟に計画を見直

していく必要があるのではないかといった意見が出されました。

第3回策定委員会後には、柿本委員長から吉本町長へ菊陽町都市計画マスタープランに係る提言書が手渡されました。

全3回にわたる策定委員会を経て作成した原案を菊陽町都市計画審議会に諮り、菊陽町都市計画マスタープランを策定します。



提言書を手渡した策定委員会柿本会長(右)